

学校のあゆみ

明治 7年 9月 明治 11年	神杉尋常小学校創立(大字高杉神宮寺堂宇) 武田純氏宅を借り教場とする。 ここで成章舎を改め高杉小学校とする。
明治 21年 4月 明治 31年 11月 5日 大正 6年 4月 1日	高杉元卿蔵へ校舎を新築し移す。 初めての運動会が行なわれる。 従来の神杉尋常小学校を高杉尋常小学校と改称し高等科を併置する。
大正 7年 7月 23日 昭和 10年 11月 2日 昭和 16年 4月 1日 昭和 22年 4月 21日 昭和 22年 12月 23日 昭和 29年 4月 1日 昭和 32年 9月 27日 昭和 42年 2月 4日 昭和 45年 11月 9日 昭和 46年 7月 21日 昭和 49年 11月 24日 平成 3年 3月 16日 平成 3年 11月 26日 平成 11年 10月 21日 平成 15年 3月 6日 平成 15年 11月 20日	本校校舎落成式 旧木造校舎落成式 神杉国民学校と改称する。 神杉村立神杉小学校と校名を変更する。 PTA結成 三次市制がしかかれ、三次市立神杉小学校と改称する。 学校給食を開始する。 屋内運動場落成式 子ども銀行大臣表彰を受賞。 プール完成竣工式を行なう。 創立100周年記念式典を行なう。 新校舎完成落成式 優良子ども銀行として全国表彰を受賞。 子ども銀行、大蔵大臣・日銀総裁表彰を受賞。 新屋内運動場完成落成式 広島県教育委員会指定平成14・15年度 育ちをつなぐ幼保小連携教育研究大会実施。
平成 17～18年度	備北教育事務所「キャリア教育」教育実践研究指定 広島県「ことばの教育」ステップ・アップ事業指定、 備北教育事務所教育実践研究校指定(～20年度)
平成 19年度 平成 22年度 平成 24年度 平成 26年度 平成 27年度	三次市学力向上モデル事業指定、排水設備工事 三次市生き生き予算重点校(国語教育推進校) 「山・海・島」体験活動(作木町カヌー公園) 三次市教育研究等指定校(～27年度)【優勝旗】寄贈 三次市「小中一貫教育」モデル地域指定【校旗】寄贈 第5回広島県小学校家庭科教育研究大会(北部大会) 第2回みよし教育フェスタ児童発表 プール建設
平成 29年度	

令和6年度 日課表

8:15～8:30	(月)読書 (火)クリーン (水)児童・読み語り・読書 (木)運動・やるゾウタイム (金)通学班・校長・やるゾウタイム・音楽・鼓笛
8:35～8:45	朝の会
8:45～9:30	1校時
9:35～10:20	2校時
10:20～10:35	休憩
10:35～11:20	3校時
11:25～12:10	4校時
12:10～12:25	給食準備
12:25～12:45	給食
12:45～13:15	休憩
(13:15～13:30)	水・金曜日 掃除
13:15～14:00	5校時(水・金曜日 13:35～14:20)
14:05～14:50	(金曜日 14:20～14:35 終わりの会) 6校時(水曜日 14:25～15:10)(金曜日 14:35～15:20) (第1金曜日 委員会 第2金曜日 クラブ その他…のびる)
14:50～	終わりの会(水曜日 15:10～)
15:05	一斉下校(水・金曜日: 15:25 下校)

令和6年度 神杉小学校経営構想図

日本国憲法
教育基本法
教育関連法令等

学習指導要領
是正指導
広島県教育に関する大綱
北部教育事務所教育施策

学校教育目標

**豊かな人間性と確かな学力をもち
自ら伸びる子どもの育成**

やさしく かしこく たくましく

第3次三次市総合計画
～みよし未来共創ビジョン～
みよし学びの共創プラン
三次市教育大綱
三次市教育振興基本計画

児童の実態
保護者の願い
地域の願い

めざす学校像

□ 子どもたちが夢や目標をもち、自ら伸びる学校
□ 子どもを主語にした学校

【信じて任せてほめて輝く神杉小】

めざす子ども像

**「自律」
自ら考え判断・決断し行動できる子**

【やさしくなかよく楽しく学ぶ】

めざす教職員像

□ 豊かな人間性、教育的愛情と使命感をもった教職員
□ 協働して子どもの可能性を伸ばす教職員
□ 服務規律を遵守し、信頼される教職員
□ 地域に学び、絶えず研究と修養に努め、資質を高める教職員

やさしく【豊かな人間性】

- ・気もちのよいあいさつができる子
- ・友だちの良さを認め合える子
- ・相手の気持ちを考えて行動する子

◆スマイルカードの活用
・友だちや上級生・下級生の良いところを認め、励まし合う

◆積極的生徒指導の充実
・生徒指導の未然防止に向けた取組
・話し合い活動を通して、自ら課題を解決する力、折り合う力の醸成

◆コミュニケーション能力の向上
・気持ちのよい挨拶・返事
・相手や場に応じた話し方
・幼保小中高連携による関わり方の醸成

◆地域とともにある学校づくり
・様々な分野における地域の人的資源を有効に活用し、地域の方と主体的な連携を深める
・目標を明確に持たせることで、「今、何をすべきか」考えさせる

かしこく【確かな学力】

- ・主体的に学びに向かう子
- ・自分の考えを高めようとする子
- ・自分の考えを相手に伝える子

◆「学びの構え」づくり
・学習規律(相手を見て話す、聞く、背筋を伸ばし集中する等)及び学習準備(忘れ物)の徹底

◆「学びの基盤」づくり
・基礎学習の徹底習得、児童が集中する授業改善
・読書活動の充実

◆子どもが主語となる授業改善
・学習者の視点での授業づくり
・単元ゴールの明確化

◆学習意欲の向上
・家庭学習・自主学習の徹底
・新聞・各種コンクール等への応募

たくましく【自ら伸びる】

- ・自ら考え、判断し、行動できる子
- ・最後まで粘り強く取り組む子
- ・心身ともに健康な子

◆様々な場面でのリーダー経験
・児童一人一人にリーダーとしての責任と場を与える

◆グッドタイミングでほめる
・認め、ほめるとともに、適切な指導・助言を与えることにより、自己理解を促していく

◆基本的生活習慣の確立
・生活づくり週間の実施
・保護者への啓発と連携(特にメディア・ゲーム)

◆食育の充実
・「弁当の日」の取組の継続

研究推進

子どもを主語とした算数科の授業 ～児童の学びをファシリテートする力の向上に向けて～
— 三次市読解力向上研究校 —

【小中一貫教育の充実】塩町中学校区でのコミュニティ・スクールの推進

確かな学力を身につけ、他者との関わりを通して自らを伸ばそうとする子どもの育成

実社会で必要な身に付けさせたい資質・能力		5つの約束	
知識・技能	何を理解しているか、何ができるか	○話をよく聞く	○自分の思いを伝える
思考力判断力表現力	理解していること・できることをどう使うか	○あいさつをよくする	○家庭学習を毎日する
主体性 協働性	どのような社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか【キャリア発達】	○テレビ・ゲーム・SNS利用のルールを守る	

家庭・地域・塩町中学校区(保育所・中学校・高等学校)との連携

信頼される学校 組織的な学校運営 学校評価制度の活用 学校情報の積極的発信 服務規律の徹底 危機管理(安全・安心な学校) 防災教育の充実

中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
知 確かな学力	主体的な学びの創造により学力の向上を図る。	基礎・基本の学力の確実な定着、向上を図る。	<p>【学びの構えづくり】 ・学習規律、学習の準備を徹底させる。</p> <p>【学びの基盤づくり】 ・算数の時間や「やるゾウタイム」に繰り返し計算練習やタブレットドリル等を行い、基礎学習を徹底させる。 ・読書タイム、家庭読書を充実させ、読書量を増やす。</p>
		自ら考え、深く学び、知識や技能を活用していく力を育てる。	<p>・指導者が児童の学びをファシリテートする力の向上を図る。 ・単元のゴールを明確化し、児童がゴールに向けて自分で考え、解決できる授業づくりを行う。 ・自主学習を中心とした家庭学習の充実を図る。</p>
徳 豊かな心	規範意識、礼儀正しく節度ある言動、思いやりの心を身につけさせ、望ましい集団づくりを進める。	自ら考え、判断・決断し、行動する自律心を育てる。	<p>・児童に様々な場面でリーダーを経験させ、リーダーとしての自覚と責任を持たせる。 ・児童会活動、縦割り班活動の充実。</p>
		挨拶や言葉づかい等、場や相手に応じた態度と感謝の心を養う。	<p>・友だちや上級生、下級生の良いところを認め、励まし合う活動を充実させる。 ・全職員が毅然とした対応を徹底する。</p>
体 たくましい体	体力の向上と生活習慣の改善を図る。	児童の体力の向上を図る。	<p>・体育科の授業や委員会等の取組による意欲的な体力づくりを行う。</p>
		健康な体をつくろうとする気持ちを育てる。	<p>・「弁当の日」の取組を工夫し継続する。 ・メディアとの付き合い方についての指導や啓発活動を充実させる。</p>
開かれた学校	信頼と協調に支えられた地域とともにある学校づくりを推進する。	積極的な情報発信を行い、保護者満足度の向上をめざす。	<p>・HPや各種通信などで情報を積極的に発信し、保護者と連携を深める。 ・学校の相談機能を充実する。(迅速で丁寧な組織的対応) ・業務改善の推進、職員のタイムマネジメント力の向上を図る。</p>
		地域とともにある学校づくりをさらに進める。	<p>・地域の方と主体的な連携を深める。 ・コミュニティ・スクールに向け、小中連携して組織的に準備を進める。</p>

新 継続課題 新しい取組 レベルアップ

神杉小教育の原点

子どもたちは、私たちの姿を見て育ちます

使命 私たちは子どもを守り、育てます。
遵法 私たちは、法令を遵守します。
公正 私たちは、不祥事を起こしません。
公開 私たちは、地域に開かれた学校にします。

三次市立神杉小学校教職員

【教育相談窓口】
校長 高下 節雄
教諭 瀬山亜希子
養護教諭 高崎 真帆

【性暴力・体罰・セクハラ・パワハラ相談窓口】
教頭 高淵千香子
教諭 原 勝昭
養護教諭 高崎 真帆

【障害を理由とする差別解消のための相談窓口】
教頭 高淵千香子
教諭 岡田波久美
養護教諭 高崎 真帆